



環境省  
エコアクション21  
認証番号0007191

# 第59期 (2021年度) 環境経営レポート

対象期間:2021年9月1日～2022年8月31日



## MIYAMA

株式会社 みやま

2022年12月4日 発行

## 目 次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 1. SDGsへの取り組み・・・・・・・・・・ | 2  |
| 2. 組織の概要・・・・・・・・・・      | 6  |
| 3. EA21実施体制・・・・・・・・・・   | 7  |
| 4. 環境経営方針・・・・・・・・・・     | 8  |
| 5. 当期環境目標及び中期目標・・・・・・・・ | 9  |
| 6. 環境目標達成の状況・・・・・・・・・・  | 10 |
| 7. 環境目標達成のための計画と実績・・    | 14 |
| 8. 環境法規への違反・訴訟の有無・・     | 18 |
| 9. 代表者による全体の評価と見直し・・    | 19 |
| 10. 環境活動への取り組み・・・・・・・・  | 20 |
| 11. 社会活動への取り組み・・・・・・・・  | 22 |

みやまEA21  
キャラクター「eco2郎」



## はじめに

当社は、1947年の創立以来74年にわたりプラスチックの金型製作と射出成形に取り組んで参りました。1995年から「世界中のどこに行ってもPPSという樹脂名が出た時に日本に『みやま』がある、と言っただけの企業になる！」というビジョンを掲げ、金属の代替樹脂であるPPS(ポリフェニレンサルファイド)の成形技術確立・商品化、さらに最近はお客様のご要望を受けて完成品の商品開発にも取り組みはじめており、コロナ禍においても業容は拡大基調にあります。

国際化が進む中、日本に土台を据え、固有の技術をしっかりと社内に培い次の世代に受け継ぐためには、環境保護と生産活動が合致する取り組みが不可欠とのことで、エコアクション21の維持・改善活動を継続して参りました。業容が拡大する中で、SDGs推進企業としてエコアクション21 及びISO9001を当社流に融合させた活動に力を入れております。本来業務での一人一人の日々の取り組みの積み重ねがCO<sub>2</sub>削減に役立つことが、従業員各自の個人目標を通して意識の変化に繋がってきております。

2030年を見据えた中長期経営計画を視える化し、経営方針・目標の達成が最終的にはCO<sub>2</sub>削減に役立つとの視点から方針管理の側面にも活動の幅を広げ、環境保護活動を益々充実させているところです。

今後も環境に優しいものづくりを通じて社会貢献していくとの強い想いをベースに、この活動を強化・継続していく所存です。



表紙写真「もふもふクマバチさん」  
撮影: 製造課 湯田坂修二

## 1.SDGsへの取り組み

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じてより良い未来の実現に貢献してまいります。



**SDGs**  
REGISTERED PARTNER  
NAGANO PREFECTURAL  
GOVERNMENT

2019年7月、株式会社みやまは長野県SDGs推進企業（第1期）に登録されました。

## みやま SDGsへの貢献

|                                  |                              |                                                                                                       |
|----------------------------------|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>12 つくる責任<br/>つかう責任</p>        | <p>13 気候変動に<br/>具体的な対策を</p>  | <p><b>CO2排出量の削減</b><br/>本来業務の改善による品質向上・不良削減を行い、製造工程において排出されるCO<sub>2</sub>単位売上当りの排出量の削減に努めます。</p>     |
| <p>7 エネルギーをみんなに<br/>そしてクリーンに</p> | <p>9 産業と技術革新の<br/>基盤をつくる</p> | <p><b>金属から樹脂への置き換え</b><br/>金属代替樹脂であるPPS材料の成形に高い技術力を持つ当社の強みで、自動車部品等への採用で軽量化と燃費向上に貢献し、経済性と環境に貢献します。</p> |
| <p>4 質の高い教育を<br/>みんなに</p>        | <p>8 働きがいも<br/>経済成長も</p>     | <p><b>人財育成</b><br/>すべての従業員に学ぶ機会を提供し、個々人が自ら成長する喜びを感じられる職場作りを行います。</p>                                  |

## 会社の緑化・野菜の栽培



敷地内に木や花を植える、グリーンカーテンを作るなど、緑化を進めています。今期も畑を作り、じゃがいも、サツマイモ、白菜、大根等を育て、社員や地域の方々へ配布しました。



# 1.SDGsへの取組み

## スペース有効活用による生産性の向上



BEFORE

稼働がない大型成形機を撤去して、新たに稼働率の高い100 t 2台、200 t 1台の成形機を新規導入。  
また、85 t を移設。  
それにより接地面積当りの生産性が約2倍に向上しました。



AFTER

## 1.SDGsへの取組み

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### 太陽光パネルの設置



来期の稼働を目指し、工場の屋根に太陽光パネルを設置しました。環境に優しい再生可能エネルギーを利用することで環境への貢献になるとともに、大きな電気代抑制効果が期待できます。



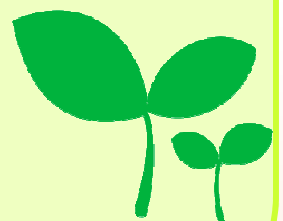
再生可能  
エネルギーを  
活用しよう！



### 緑化推進



会社正面玄関の緑化を行い、新聞でも紹介されました。



## 1.SDGsへの取り組み

# 品質方針



金属の悩みを樹脂で解決！  
 私達は世界の幸せな未来に貢献します。

### 1. 顧客優先

社是・社訓に基づき、時流の変化を先読みし、顧客の厳しい要求に挑戦し続ける。



### 2. 品質至上

より確かな、より高い精度の要求に応えるため、常に“品質第一”を念頭に置いて行動する。



### 3. 人材の育成

社員一人ひとりの持つリソースに着目し個性を伸ばし、人間性豊かな人財を育成する。



### 4. 継続的改善

業務を楽にたのしくする品質マネジメントシステムを構築し、顧客満足の向上を図れる改善を継続的に実施していく。



### 5. 品質目標

年度ごと、時節に合った品質目標を設定し、PDCAを回し続けることにより、効果的な達成を目指す。



2019年6月25日

MIYAMA

代表取締役社長 百瀬真希

## 2. 組織の概要

- 会社名 株式会社みやま
- 所在地 長野県茅野市ちの176-5
- 代表者名 代表取締役社長 百瀬 真希
- 環境管理責任者 専務取締役工場長 百瀬 幸男
- 連絡先 TEL 0266-72-3178  
FAX 0266-73-5473  
E-mail miyama@miyama-gr.co.jp
- 事業内容 プラスチック射出成形・金型製造
- 認証の対象範囲 本社・本社工場
- 事業規模

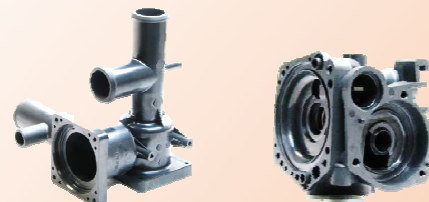


| 第59期（2021年度） |           |
|--------------|-----------|
| 売上額          | 11億8000万円 |
| 従業員数         | 64名       |
| 延床面積         | 3,667.28㎡ |
| 敷地面積         | 4,171㎡    |



# MIYAMA

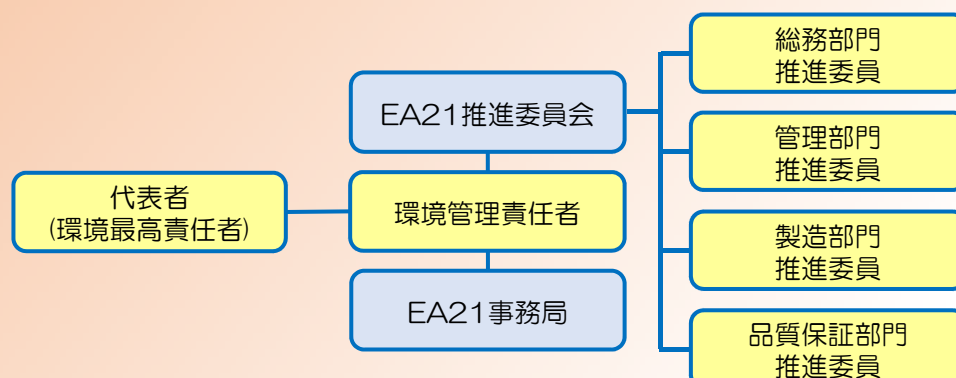
本社・本社工場



PPSは金属の代替樹脂として誕生、耐薬品性を有し、強度も高い為、水周りのバルブ等に使用されています。



### 3. EA21実施体制



| 役職・組織名       | 役割・責任・権限                                                                                                                     |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境最高責任者      | ①環境方針を策定し、全員に周知する<br>②環境経営全般に関して、責任と権限を持つ<br>③EA21の全体の評価と見直しを行う<br>④環境管理責任者を定め、必要な責任者を任命する                                   |
| 環境管理責任者      | ①EA21の取組みの実行責任者として活動を進める<br>②環境推進委員会の招集を指示し、審議事項の承認<br>③緊急事態対応訓練の計画を指示し、実施記録の承認<br>④法規制等の遵守状況の管理                             |
| エコアクション21事務局 | ①EA21環境活動計画を作成し、実行を進める<br>②環境への取組の自己チェックを実施する<br>③環境会議を隔週に行い、状況の把握、見直し、記録集計する<br>④環境管理責任者、実施部門と連携し、問題点等を会社に周知する              |
| 総務部門推進委員     | ①グリーン購入比率の向上を進める<br>②会社周辺地域の環境維持活動に積極的に参加する<br>③紙の使用削減に努める<br>④冷暖房の効率化を進める                                                   |
| 管理部門推進委員     | ①必要に応じた材料、資材の効率的な購入に努める<br>②社有車輛の維持管理及び燃料の削減に努める                                                                             |
| 製造部門推進委員     | ①不良率を減らすことにより、材料購入の低減と廃プラの削減をはかる<br>②生産の効率化(ショット数・稼働率の向上)による電力量削減を進める<br>③冷房効率を高めLPGの削減に努める<br>④化学物質削減、上水道の有効活用及び水使用量の削減に努める |
| 品質保証部門推進委員   | ①客先クレーム、社内不具合発生件数の集計と低減をはかる<br>②ペーパーレス化の推進<br>③サンプルの保管期限と管理方法の仕組を構築する<br>④省資源、省エネに努める                                        |



## 4. 環境経営方針

### 〈基本理念〉

当社は八ヶ岳に抱かれ、縄文時代から続く歴史と文化、そして諏訪湖を臨む素晴らしい自然環境に恵まれた地域に立地しています。

この地に生活していた多くの人々が守り育ててきた環境を未来の子供達に引き継げる様に、環境にやさしいものづくりを行います。

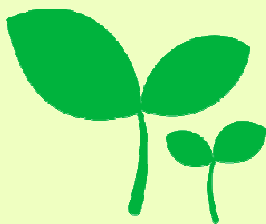
本来業務の改善を通して、高い【環境品質】を作りだし、CO<sub>2</sub>の削減に取り組むことで、当社に関わる全ての皆様の【満足度】を高め、社員一人一人の健康で豊かな生活の実現を図り、社会の持続可能な発展に貢献します。

### 〈環境行動宣言〉

株式会社みやまは地球環境の保全が経営の重要課題であると認識し、全員参加で事業活動と環境保全の両立に取り組みます。

### 〈環境行動方針〉

1. 納期を遵守し、効率的な生産を追求することで、二酸化炭素・資源及びエネルギーの削減に努めます。
2. 全員参加の5Sと改善活動を継続的に行うことで、生産性向上、品質向上をはかり、本来業務と環境保全を一体のものとしします。
3. 環境法規・協定を遵守し、環境への意識向上を図り地域社会に貢献します。
4. 環境経営方針を定め全社員に周知すると共に、環境への取り組みを環境活動レポートとして情報開示し、社会とのコミュニケーションに努めます。
5. グリーン購入・グリーン調達を積極的に進めます。
6. 全社員への定期的な環境教育を行い環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。



制定日 2010年9月1日

改定 2017年9月1日

株式会社みやま

代表取締役社長

百瀬真希

## 5. 当期環境目標及び中期目標

- 2016年度を基準年度に再設定し、管理しています。  
(係数は中部電力2020年度、二酸化炭素調整後排出係数 0.379 kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用)
- 目標値は製品売上100万円当たりの使用/排出量 としています。

| 項目                                                        |                         | 年度 | 54期<br>2016年度<br>(基準年度) | 59期<br>2021年度<br>(当期目標値) | 60期<br>2022年度         | 61期<br>2023年度         |
|-----------------------------------------------------------|-------------------------|----|-------------------------|--------------------------|-----------------------|-----------------------|
| CO <sub>2</sub><br>排出量の削減                                 | kg-CO <sub>2</sub> /百万円 |    | 1140.02                 | 917.83<br>▲19.49%        | 915.00<br>▲19.74%     | 915.00<br>▲19.74%     |
| 電力による<br>CO <sub>2</sub> 排出量の削減                           | kg-CO <sub>2</sub> /百万円 |    | 1044.24                 | 796.57<br>▲23.72%        | 910.00<br>▲12.85%     | 910.00<br>▲12.85%     |
| LPGによる<br>CO <sub>2</sub> 排出量の削減                          | kg-CO <sub>2</sub> /百万円 |    | 21.29                   | 56.75<br>+166.63%        | 40.00<br>+87.92%      | 40.00<br>+87.92%      |
| ガソリンによる<br>CO <sub>2</sub> 排出量の削減                         | kg-CO <sub>2</sub> /百万円 |    | 21.20                   | 21.98<br>+3.69%          | 21.00<br>▲0.96%       | 21.00<br>▲0.96%       |
| 軽油による<br>CO <sub>2</sub> 排出量の削減                           | kg-CO <sub>2</sub> /百万円 |    | 2.94                    | 2.56<br>▲13.12%          | 2.50<br>▲15.03%       | 2.50<br>▲15.03%       |
| 灯油による<br>CO <sub>2</sub> 排出量の削減                           | kg-CO <sub>2</sub> /百万円 |    | 44.60                   | 39.97<br>▲10.38%         | 35.00<br>▲21.52%      | 30.00<br>▲32.73%      |
| 水道<br>使用量の削減                                              | m <sup>3</sup> /百万円     |    | 0.64                    | 0.60<br>▲6.41%           | 0.55<br>▲14.21%       | 0.55<br>▲14.21%       |
| 廃プラ<br>排出量の削減                                             | kg/百万円                  |    | 16.01                   | 20.00<br>+24.92%         | 25.00<br>+56.15%      | 25.00<br>+56.15%      |
| 可燃物<br>排出量の削減                                             | kg/百万円                  |    | 0.59                    | 0.60<br>+1.25%           | 0.55<br>▲7.19%        | 0.55<br>▲7.19%        |
| 化学物質<br>使用量の削減                                            | ℓ/百万円                   |    | 0.47                    | 0.45<br>▲4.38%           | 0.45<br>▲4.38%        | 0.40<br>▲15.00%       |
| 環境美化活動<br>春－上川土手清掃（上原区主催）<br>夏－清水川清掃（飯島区主催）<br>上川 江川橋清掃活動 |                         |    | 2回参加<br>1回参加<br>月1回実施   | 2回参加<br>1回参加<br>月1回実施    | 2回参加<br>1回参加<br>月1回実施 | 2回参加<br>1回参加<br>月1回実施 |

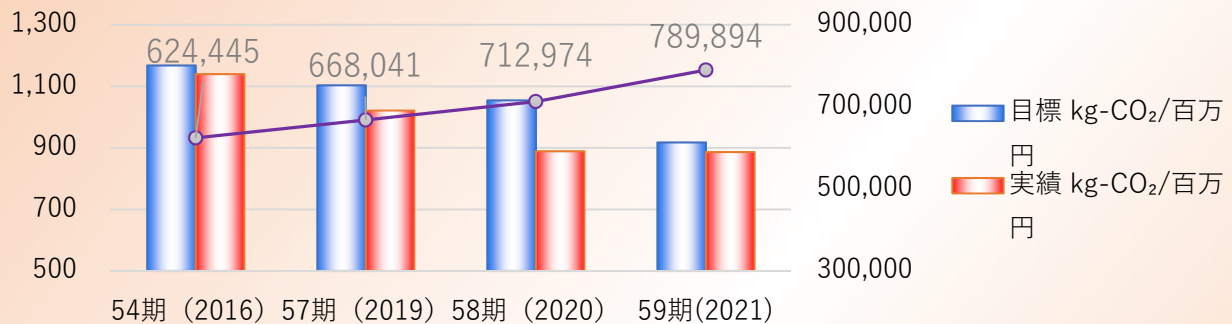


## 6. 環境目標の達成状況

【評価基準】 目標達成 = ○  
目標未達成 = ×

- 目標値/実績の分母は製品売上としています。

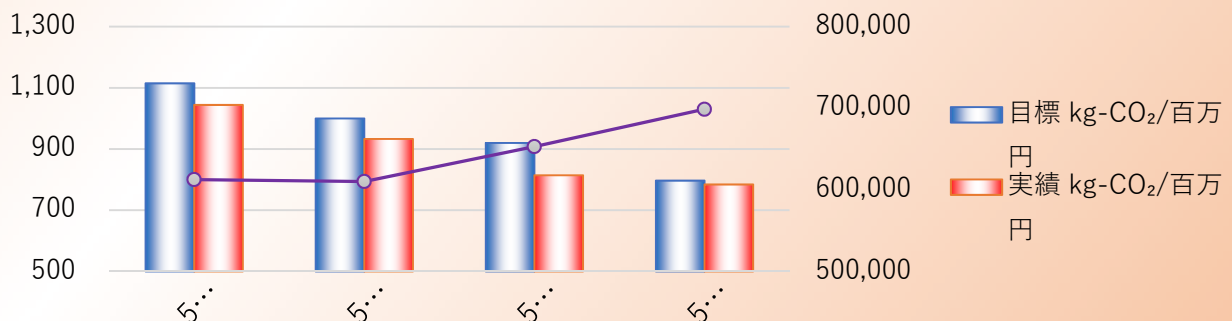
| 二酸化炭素排出量                       |                                | SDGs | 7 エネルギーをみんなに<br>そしてクリーンに | 11 住み続けられる<br>まちづくりを | 13 気候変動に<br>具体的な対策を |  |
|--------------------------------|--------------------------------|------|--------------------------|----------------------|---------------------|--|
| 59期 目標値                        | 実績                             | 判定   |                          |                      |                     |  |
| 917.83 kg-CO <sub>2</sub> /百万円 | 886.51 kg-CO <sub>2</sub> /百万円 | ○    |                          |                      |                     |  |



### 結果と次年度の取り組み

- 個別項目の評価結果がCO<sub>2</sub>排出量に寄与している。
- 生産量の増加に伴い総排出量は増加したが、売上当りの使用量では目標達成となった。
- 電力使用量がCO<sub>2</sub>削減に大きく寄与する為、今後も使用電力の削減に重点的に取り組む。

| 電力による二酸化炭素排出量                  |                                | SDGs | 7 エネルギーをみんなに<br>そしてクリーンに | 12 つくる責任<br>つかう責任 | 13 気候変動に<br>具体的な対策を |  |
|--------------------------------|--------------------------------|------|--------------------------|-------------------|---------------------|--|
| 59期 目標値                        | 実績                             | 判定   |                          |                   |                     |  |
| 796.57 kg-CO <sub>2</sub> /百万円 | 784.21 kg-CO <sub>2</sub> /百万円 | ○    |                          |                   |                     |  |



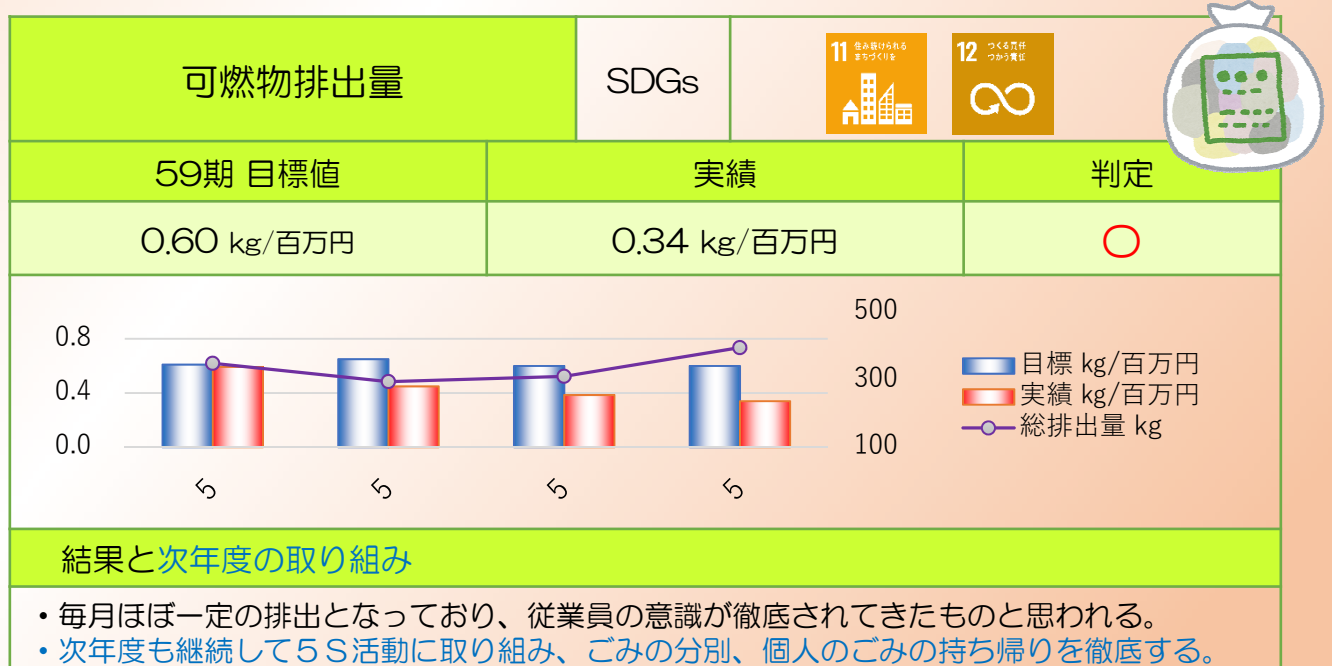
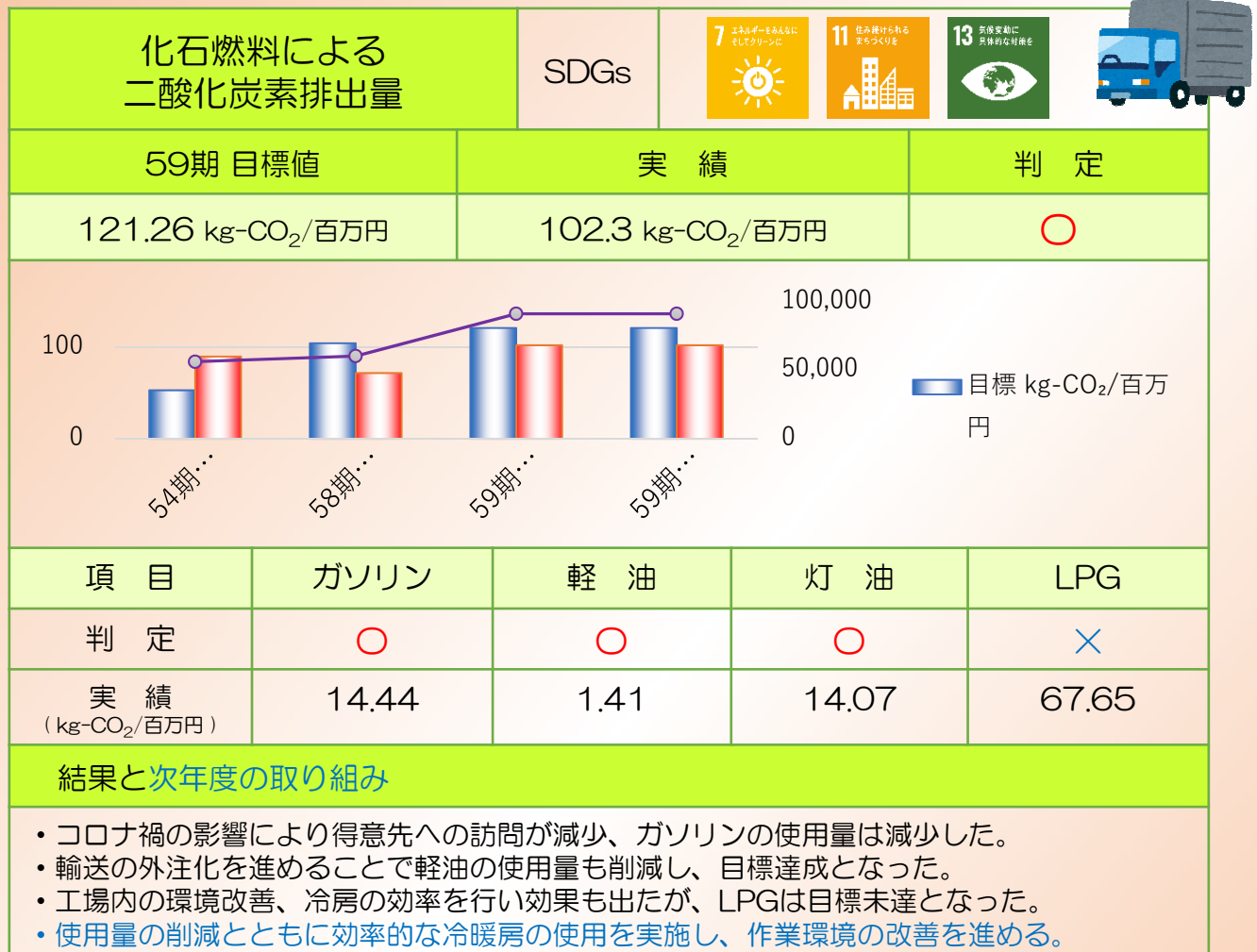
### 結果と次年度の取り組み

- 前期から引き続き、老朽化した成形機を省エネ型に入れ替える等の取り組みができた。
- SDGsの取り組みによる従業員の意識が、日常のこまめな電力削減に繋がった。
- 成形機の増加による使用量の増加が見込まれるが、ムダの無い生産を行い目標達成を目指す。



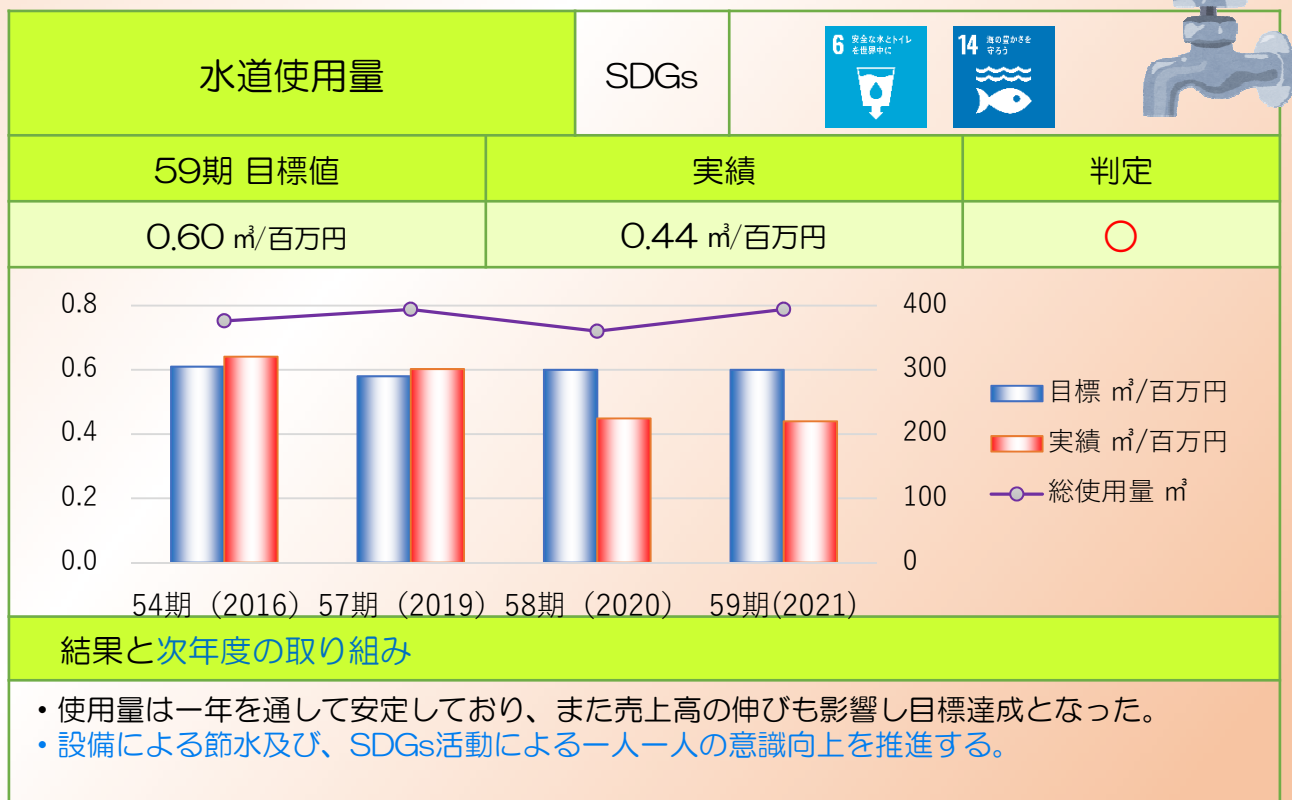
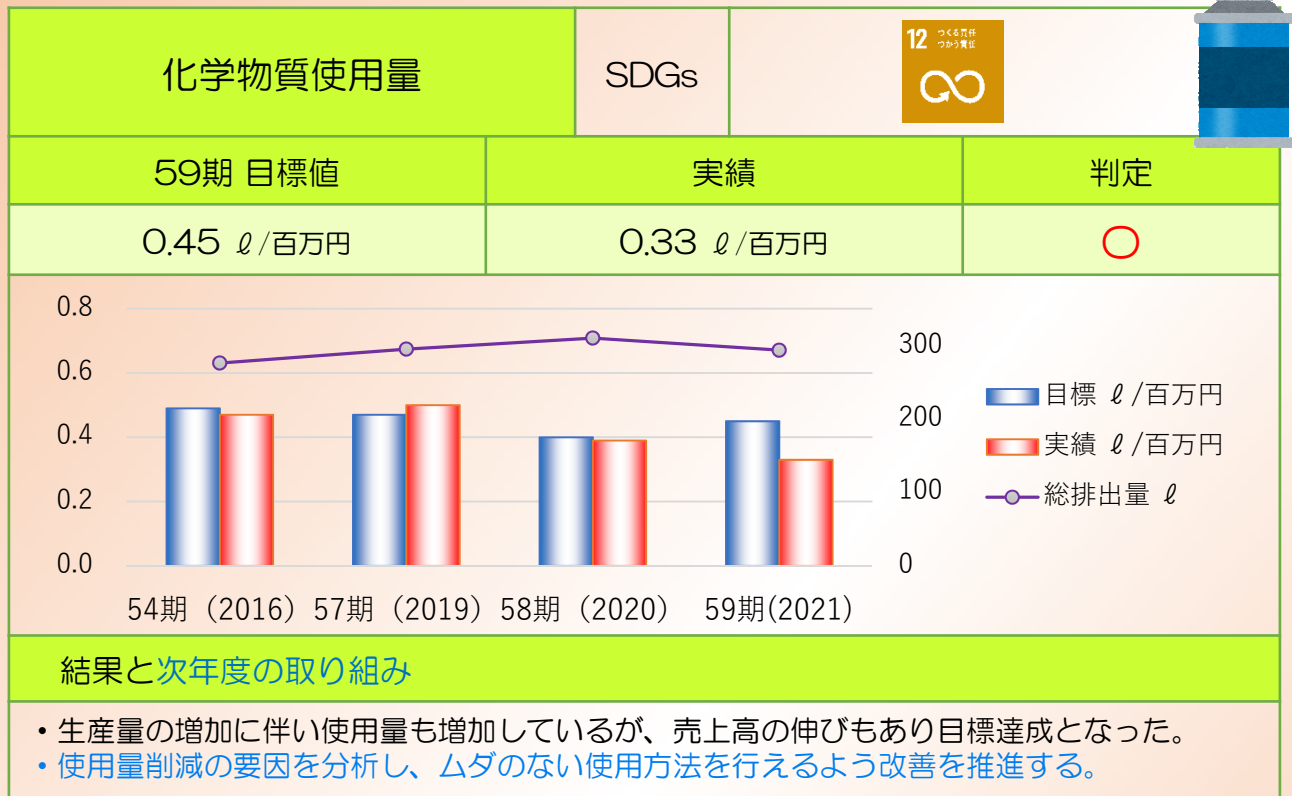
## 6. 環境目標の達成状況

【評価基準】 目標達成 = ○  
目標未達成 = ×



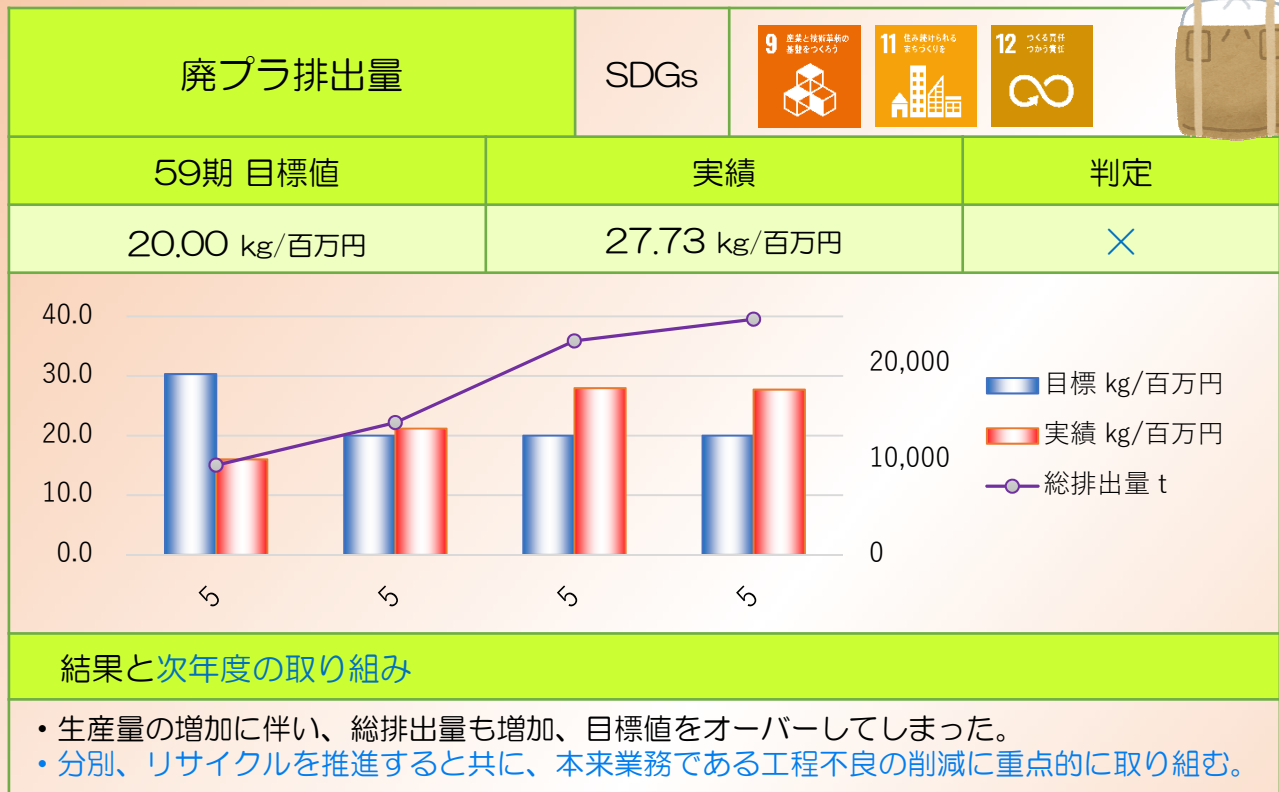
## 6. 環境目標の達成状況

【評価基準】 目標達成 = ○  
目標未達成 = ×



## 6. 環境目標の達成状況

【評価基準】 目標達成 = ○  
目標未達成 = ×



### 第59期行動スローガン

愛される人になり、  
愛される製品をつくり、  
愛される企業となる。



## 7. 環境目標達成のための計画と実績



弊社では、事業活動による基本的な節電、節水、廃棄物の削減を推進すると共に、本来業務の達成率を高めることによってCO<sub>2</sub>排出量が低減できるとの考え方の下、EA21活動の目玉として本来業務の改善に重点を置いて取り組んでいます。

[わかがえる]



### 総務部門

| 目 標                               | 実施項目                                           | 実施結果と次年度取り組み                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 経費の節減<br>・電力費<br>・消耗品<br>・改善活動 | ①本来業務の仕訳<br>②インターネットBKの活用<br>③総務内整理整頓<br>④労務管理 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・総務内人員の大幅な入れ替えにより、業務内容の仕訳を行った。その中で重複作業を把握し、PCによる業務の簡略化に取り組んだ。整理整頓とPCによる簡略化を促進し本来業務に付随する時間短縮を進める。</li> <li>・インターネットBKの活用により、窓口振込(振込用紙指定を除く)のための外出ゼロ達成。</li> <li>・消耗品棚の整理により探す時間の削減。在庫管理の徹底により使用量を把握。社員が自責として捉えられるような経費の見える化を検討し表示する。</li> <li>・リユース家具の購入促進。</li> <li>・来客用玄関にグリーンを配置し反射熱削減。敷地内外緑化の美化活動。</li> <li>・NO残業デイの実施日を告知し意識付け。突発的な事案により残業する場合と実施日が重なった場合との運用に課題があるため個人ごとの目標値により管理するなどの方法も検討の余地有。</li> </ul> |
| 2. 会計ソフト運用                        | ①入力業務簡略化<br>②部門別管理                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入力業務簡略化達成。銀行データ仕訳取込による簡略化推進。</li> <li>・部門別管理用経費計上表作成済。会計ソフトに入力し運用開始。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 3. 経営力強化                          | ①経営力向上計画<br>②先端設備導入計画                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書作成のための基礎資料収集。</li> <li>・補助金申請のための足がかり。</li> </ul> <p>環境対策につながる買替えを後押しするための補助金利用促進。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |





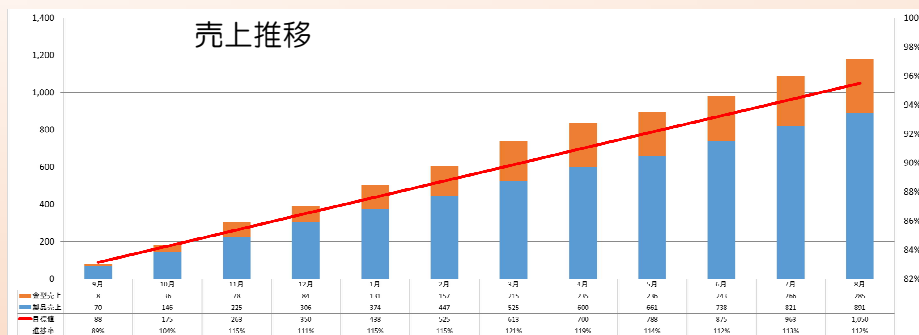


[ふりかえる]

## 7. 環境目標達成のための計画と実績

営業管理部門

| 目 標                                       | 実施項目                              | 実施結果と次年度取り組み                                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 売上<br>10.5億円                           | ①深耕営業<br>②新規顧客フォロー<br>③更新金型の打診    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上11.8億円にて目標達成。受注製品が量産化により製品売上UPに繋がった。(前期比10%増) 金型に関しては前期比20%増と多くのお客様の金型引合いを頂ける結果となった。</li> <li>・来期の売上目標は11億円とする。新規開拓はもちろん、既存顧客へのアプローチを行う。また、外注開拓、強化による売上、利益増加への取り組みも行う。</li> </ul> |
| 2. 納期遵守率<br>100%                          | ①納期遅延の明確化と対策<br>②外注開拓・活用          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・納期遵守率は90.6%となり、前期より▲1.2%となった。受注状況の見える化を行い、新規外注先1社開拓を行い、外注活用として15型外注移管を実施。また、社内の機械設備導入も行った。</li> <li>・新規量産遅延が目立った年だった。来期に向けて、新規品の立上げも視野に、遵守率を向上させていく。</li> </ul>                     |
| 3. エコドライブ<br>KITARO<br>月次94%以上            | ①月次評価の共有<br>②安全運転<br>③営業周りの効率化    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今期初めて目標値化。カローラ92.9%プロボックス95.5%の結果となった。月次の評価共有を行い、安全運転で運転する方針にて進めた。</li> <li>・安全面を考慮して来期も継続して、把握を行い環境活動を推進していく。</li> </ul>                                                           |
| 4. 情報の見える化<br>TECHS活用<br>歩留見える化<br>原価見える化 | ①データ入力の徹底<br>②原価情報収集<br>③EUCツール活用 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ入力のFB実施。外注先への材料管理としてシステム活用開始。原価計算実施や、捨てショット含む歩留の見える化ツール作成。</li> <li>・色んな情報を共有する仕組みを考え、各職場で活用、また改善に結ばれるよう進めていく。</li> </ul>                                                        |



ハイエースから  
タウンエースへ



HPに製品事例掲載



[たたかえる]

## 7. 環境目標達成のための計画と実績

### 品質保証部門

| 目 標             | 実施項目                                                        | 実施結果と次年度取り組み                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------|-------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 工程不良削減       | ①品質会議の開催と推進<br>②工程パトロール強化                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>社内不良金額は達成率47.8%と大きく下回った。</li> <li>クレーム件数、赤伝不良件数、金額ともに未達となった。</li> <li>品質会議での取り組みにより金型改善に着手、根本対策を実施し品質改善に繋がった。</li> <li>製造工程でのパトロールを実施することで工程不良の早期発見に繋がった。</li> <li>金型起因、成形加工起因で発生する社内不良、客先クレームの恒久策を取る。</li> </ul>   |
| 2. 金型垂直立上       | ①金型修正回数の低減<br>②DR実施基準の見直し                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>金型修正回数の低減において、66型平均2回と、目標3回に対しては達成したが、量産移行後に不具合が発生して生産できないという事象が多々生じた。</li> <li>DR実施基準の見直しにより、量産前の情報共有が出来る仕組みが出来た。また、過去トラ対策、技術ノウハウ蓄積を目的として製品カルテの作成を推進した。</li> <li>修正回数ではなく量産以降直後の不具合件数を指標に、金型完成度の向上をはかる。</li> </ul> |
| 3. 工程作業ロスの削減    | ①作業環境見直しによる作業動線と在庫エリアのレイアウト変更実施<br>②既存道具の見直し・選定による二次加工品質の確保 | <ul style="list-style-type: none"> <li>在庫を3階、作業者を2階に分ける事で電気使用量の削減、作業確認や報連相の向上に繋がった。</li> <li>二次加工用治具や圧入治具の見直しを実施。やり辛いが当たり前となっていた事を洗い出すことにより品質・作業効率をはかった。</li> <li>増設した倉庫を含め在庫と作業場所の効率的なレイアウト改善を進める。</li> </ul>                                             |
| 4. ISO9001活動の推進 | ①内部監査の計画と実施<br>②基準の見直しと改訂                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>年2回の内部監査の計画立案及びフォロー、まとめを行い、効果的な内部監査を実施できた。</li> <li>来期もISO審査の計画を進めるとともに、現状に即した基準の改定を実施しISOの活用を推進する。</li> </ul>                                                                                                      |



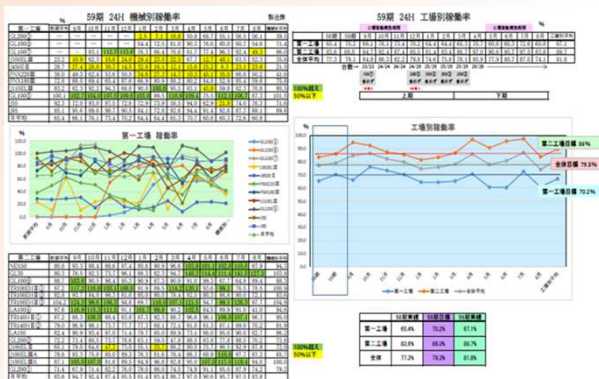
クレーム件数の見える化



倉庫を検査室にリフォーム

## 7. 環境目標達成のための計画と実績

| 目 標                                       | 実施項目                                                                                    | 実施結果と次年度取り組み                                                                                                                                                               |
|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 機械稼働率UP<br>目標 79.3%                    | ①金型トラブル停止の削減<br>②生産計画通りの生産<br>③休日稼働の実施<br>④機械設備の増設                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>稼働率結果81.8%目標達成、達成率103%。<br/>休日稼働、トラブル対応を着実にこなせ過去最高の稼働率を上げる事ができた。</li> <li>機械設備導入に伴い、稼働日で効率良く稼働出来る体制を整える。</li> </ul>                 |
| 2. 成形不良の削減<br>1.089万円/年<br>以下を目指す         | ①初品判定NGリスト<br>表の作成とFBををする<br>②品質情報FB品の対策<br>検討と実施<br>③不良ワースト20<br>の検討と対策を実施<br>④問題金型の改善 | <ul style="list-style-type: none"> <li>59期総額 成形不良 1.724万円<br/>製品売り上げ費率 1.93% 未達成<br/>11.8億と売り上げが伸びたが<br/>成形不良金額も伸びてしまった。</li> <li>製品売上費率 1.3%以下を<br/>達成できる様取り組む</li> </ul> |
| 3. ムリ・ムラ・ムダ<br>の業務改善<br>改善提案の提出<br>72件/年間 | ①生産計画の分る化<br>②提出改善提案の<br>見える化 個人/課単位<br>③半端材料の重量管理<br>④個人目標の推進                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>年間72件と目標達成<br/>課として過去最高件数を提出でた。<br/>全体最適に繋がる改善も多くあった。</li> <li>引き続き業務改善に取り組む。</li> </ul>                                            |



年間72件提出

58期 59期 成形不良+検査不良合計推移

| 月   | 58期 合計     | 59期 合計     |
|-----|------------|------------|
| 9月  | 1,000,000  | 2,000,000  |
| 10月 | 2,000,000  | 3,000,000  |
| 11月 | 3,000,000  | 4,500,000  |
| 12月 | 4,000,000  | 6,000,000  |
| 1月  | 5,000,000  | 7,500,000  |
| 2月  | 6,000,000  | 8,500,000  |
| 3月  | 7,500,000  | 9,500,000  |
| 4月  | 9,000,000  | 11,000,000 |
| 5月  | 10,000,000 | 12,000,000 |
| 6月  | 11,000,000 | 13,000,000 |
| 7月  | 12,000,000 | 14,500,000 |
| 8月  | 13,000,000 | 16,000,000 |

[illegible]

17





[かんがえる]

## 8. 環境法規への違反・訴訟の有無

以下の法が適用されるため、2022年8月31日に遵守確認を行ったところ下記の結果でした。また、環境に関するステークホルダーからの苦情は、本年度もありませんでした。

| 適用法                        | 法規則内容              | 評価結果                                                                                                                                          | 判定 |
|----------------------------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 廃掃法                        | 産業廃棄物の処理           | <ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物処理委託契約の有効性を確認し、処理実態に問題はありませんでした。</li> <li>マニフェスト保管に問題はありませんでした。</li> </ul>                        | ○  |
| 騒音規制法                      | 射出成形機<br>コンプレッサー設備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>測定値は茅野市の騒音規制値内にあります。</li> </ul>                                                                        | ○  |
| 振動規制法                      | 射出成形機<br>コンプレッサー設備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>測定値は茅野市の騒音規制値内にあります。</li> </ul>                                                                        | ○  |
| 消防法                        | 特定施設の届出            | <ul style="list-style-type: none"> <li>灯油の地上タンクの異常臭発生及び油量異常減少の日常管理を実施し管理状態にあります。</li> <li>灯油缶へタンクからの移し替え方法手順書をタンクへ貼り付けご作業防止を図りました。</li> </ul> | ○  |
| グリーン調達基準                   | 特定化学物質の管理          | <ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンマーク商品の購入、顧客要求に基づく特定化学物質非含有材料の使用を推進しています。</li> </ul>                                                | ○  |
| 家電リサイクル法<br>小型家電<br>リサイクル法 | 廃棄時の記録管理等          | <ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄時の記録を残し、専門業者に廃棄を依頼しています。</li> </ul>                                                                  | ○  |
| 労働安全衛生法                    | 特定化学物質障害<br>予防規則等  | <ul style="list-style-type: none"> <li>リスクアセスメント義務化対象となる化学物質についてのリスクアセスメントを実施しました。<br/>①メタノール ②アルカリ溶液SK-501</li> </ul>                        | ○  |
| フロン排出抑制法                   | 冷媒漏洩点検・<br>整備記録等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>実施しました。</li> </ul>                                                                                     | ○  |





## 9. 代表者による全体の評価と見直し

今期59期は新たな5ヶ年ミッション【貢献に生きる人財つくりと輝く未来を手にする企業つくり】を掲げスタートを切りました。  
一人一人が誰の為に何の為に働くのか、そして私達は仕事を通して世界の中でどのような貢献をしていくのか？その貢献結果として私たちの望む輝く未来を迎えるべく、初年度スタートを切りました。

従来取り組んできたSDGs 個人目標による意識向上が、身の回りの小さな事に目を向けることにつながり、業務改善活動が進んだことで、CO<sub>2</sub>削減・利益実感のある一年になりました。

一方で廃プラが大幅な上昇であることは売り上げが好調だったとはいえ、本来業務の中でまだまだ改善すべきことがあることを如実に物語っていると感じております。

廃プラ削減に直接つながる不良率の改善は喫緊の課題です。

真因をつかみ、技術向上することで不良率の削減を成しえることは環境にも多大な貢献ができるだけに、次年度は会社を上げて、廃プラ削減に取り組んでまいり所存であります。

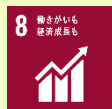
今期スタートした5ヶ年ミッションを達成すべく、すべての従業員と心を合わせて本来業務の改善を通し環境活動に邁進してまいります。

代表取締役社長

百瀬真希

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

#### “持続可能な企業” を目指して



経済産業省中小企業庁が、革新的な製品・サービス開発、地域経済の活性化、多様な人材活用の観点から、優れた取り組みを行っている中小企業・

小規模事業者を選定する  
「はばたく中小企業・  
小規模事業者300社」  
に当社が選定されました。



#### eco検定に チャレンジ！



SDGs取組みの一環としてeco検定にチャレンジを開始、環境人材の育成に取り組みます。  
今期は1名が合格しました。



## 10. 環境活動への取り組み



[ひっくりかえる]

### 地域社会への貢献



毎年の恒例行事である地域環境維持活動として、地元上原区の上川右岸を守る会等に参加しています。清水川の河川清掃、社員の通勤路である江川橋の定期清掃、周辺道路の雪かき等により、会社周辺の美化にも努めています。



河川清掃活動の様子



### 緊急時対応訓練

避難経路の確認と消火器の使用方法について訓練を行いました。



避難訓練の様子



消火器使用の訓練

### 5Sと改善活動



5Sを通じて安全・安心な職場環境を作り、より良い仕事につながるよう全員参加で活動しています。



倉庫の床張り実施



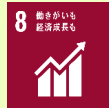
5Sと改善掲示板

## 10. 環境活動への取り組み

みやま5Sキャラクター



### 5Sと改善活動



5Sを通じて安全・安心な職場環境を作り、より良い仕事につながるよう、全員参加で活動しています。

今期は「**みんなで楽しく！全員参加で働きやすい環境づくり**」をスローガンに5Sと改善活動を進めました。

空き缶捨て場の改善



Before



After

寒天倉庫の床貼り



会社周りの整理 Before



After





## 11. 社会活動への取り組み

### 社会への貢献



#### 永明中ジョブギャラリー 21/11/19



#### 知多中学校工場見学 22/6/1



#### 芦原中学校工場見学 22/5/27



地域企業として茅野市のジョブギャラリーへの参加、また、コロナ禍で中々積極的な見学受入れが出来ない中、感染対策をしっかりと行い、学生の見学を受入れました。働くことの意義、5S活動やSDGsの取り組みといった今後の社会を創造する若者への教育一環として活動出来ました。